

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント (速報版)

2019/5/26

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中3 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者の皆さんからのご意見・コメント、■はSEGからの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスが多読パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超える本や児童書の原書を読めるようになっている方も出てきています。中3、高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、ぜひ、だんだんと長い本にもチャレンジしてってください。この春から始められた方も、1冊2000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○とくに話しませんが、以前より熱心に多読の本を読んだり聴いたりしています。

○楽しく取り組めているし、負担も(宿題等)感じない。それなのに長文が読めるようになってきている。

○本を読んでいる時が楽しい。

○授業が分かりやすくて楽しい。英文を読むことに慣れてきた。

○レベルにあった本を選んでもらえて楽しい。

○多読パートのおかげで長文読解にはあまり抵抗ないと本人は話しています。もう少し多読の量をこなしてほしいのですが、学校行事、部活などでなかなか時間が取れないようです。

○昨年(中2)のころの方が楽しかった。先生が中2の時の先生の方が合っていた。

■先生の都合で、持ち上がりが不可能でした。生徒さんの好みの本を新しい先生が把握するまで、少し時間をください。

○英語力は上がっていると思うけれど、文法や紙面上での学びの少なさから、今後本当に英語力が伸びる効果が出るのか不安に思う。その部分は英検などで補わなければならないのだらうと思っているようです。

■多読の量が多ければ、文法は学校でやる分だけで十分です。もし、不安な場合は、基本英作文のプリントを復習したり、外国人パートの宿題をしっかりとやっていただければと思います。

○好きな分野の本を読めるのが楽しい(動物ものなど)。

○本人の興味に合う本を選んでいただいているようです。強く興味を示したシリーズものを新たに追加購入していただいたとも聞いており、大変感謝しております。

○本のレベルが上がってきて、本の内容も面白くなってきたと申しております。

○楽しいと申しております。

○自分なりにどのレベルの本が読みたいかを、先生と話して本を読んでいるようです。時々分からない文脈があると聞いてきますが、大体大まかにつかんで読むよう言っています。先生にも質問しなさいとも言っています。時に授業中、女子の生徒の私語が気になるようなことを言っています。

■多読の授業開始直後、稀に私語がありますが、授業中はみな熱心に読んでいます。

○特に何も話しませんが、だいぶ落ち着いて読めるようになったと思います。

○自分のペースでたくさんの本に触れることができ、とても楽しいようです。

○先生も面白く、楽しんでいるようです。

○先生の説明が丁寧で分かりやすく、楽しい。

○自分の好きな本が読めるので楽しい。

○自分の難易度に合った読書ができることが良いと話しています。

○楽しんで取り組んでいるようだ。

○自分のレベルにあった本や、興味がありそうな本を選んでくれるので、分かりやすく、毎週楽しく読んでいる。

○宿題レベルもちょうどよく、楽しく授業を受けることができています。

○先生の説明が分かりやすい。読書も楽しい。

○英語の本を読むというのは、語彙や表現がどう使われているかが分かるので良い学習方法だと実感している。講師の先生の基本英作文などの解説が分かりやすい。

先生が自分のレベルや好みに合った本を選んでくれるので、英語の本を読むことを楽しみながら継続できる。

○楽しい。

○いろいろな本が読めて楽しいと言っています。

○塾のことはあまり話しませんが、古川先生が渡してくださる本が面白いと言っています。

○辞書を引かずに全体を通して意味を把握するように英文を読んでいます。理解が浅いので心配ではあるものの、語彙は和訳できないのに増えて驚きます。

○とても楽しく、満足しているようです。

○今期からクラスが変更となり、新しいお友達ともなじみ始めました。

○もともと読書が好きではなかったようですが、様々なジャンルの本を選んでいただき、とても楽しく読むことができています。

○長い本が少しずつ読めるようになってきているので、嬉しい。

○古川先生が色々なジャンルから本を選んでくださり、毎週通うのを楽しみにしております。

○とにかく楽しい。

○古川先生のクラスにいた時期のような長めの本(数冊)を読みたいと話しております。当時は本人の負担かなと思いましたが、ちょうどよかったそうです。よろしく願いいたします。

■様子をみて、また、長めの本にチャレンジしてもらいます。

○クラスの雰囲気がとても良いのでやる気がでる。

○あまり進んで勉強する子ではなかったのですが、家や外出先でテキストを熱心に読む姿を見かけます。楽しいことの証拠かと思います。

○ベテランの先生なので、安心感がある。

○楽しく勉強できているようです。

○楽しいと言っています。

○自分に合った本を出してくださり、さまざまなことを教えてくれる。

○学校でも多読の授業があるが、生徒が好きな本を選んで読んでいるだけ。SEGの多読クラスでは、先生がレベルを考慮の上、興味がある分野の本を選んでくれるため、楽しく無理なく読み進めることができる。

■学校では割り切って、やさしめの本を選んで読むようにするのが良いと思います。

○静かに読書していると話しています。

○大丈夫(とても良いとの意)。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、Dクラスでは、多くの方が、1冊2000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊5000語を超す本を日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに薦めています。一方、この春から始められた方は、1冊500-1000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○読むのが楽しいと言っています。洋書が読めることが嬉しいそうです。

○とても楽しい。授業スピードもちょうどよく、宿題も楽しんでいるようです。

○どのような本を読んだのか、本の感想、課題として渡された本のレベルがどうだったのかを娘が話してくれます。課題のレベルが少しずつ上がっていくことで、手応えを感じているようです。興味のある分野については、今はあまり関係ない(考慮の対象ではない)ようだ、とも話していました。

○最近、より長い本を読めるようになり楽しい。好きなディズニーの本を先生が勧めてくれるのでやる気も出ている。

○司書の方みたいに先生が本を勧めてくれるため、楽しいと話しています。

○たくさん英語の本を読むようになって良かった。

○毎回とても楽しみに受講しているようです。

○上のクラスから下のクラスに下がってしまい、中3になり、都合で曜日変更もしてしまったため、レベルが合わないように感じているそうです。出される本が短いものが多く、もう少し難しい内容の本を読みたいと言っています。以前のクラスのような……。

■上位クラスから中位クラスに変更になった場合、原則として、いったん読む本のレベルを下げ、そこから、やさしいものから順に理解度を確認しつつ、レベルを上げていきます。ちょっとずつレベルをまた上げていきますので、しばらくお待ちください。

○たくさん読めば、そのぶん語数が稼げて楽しい！と言っています。

○たくさん英語の本に触れることができて楽しい。

○楽しい。シェイクスピア等、少し難しいけれど、ためになる。

○外国の本の教材、ネイティブなリスニングで興味をもって取り組んでいる。

○とても楽しく受講させていただいております。

○「楽しい、力がつきそう」と申しています。

○長くてストーリー性のある本が読めるようになり、楽しくなってきた。

○何も話さないのによく分からなくてすみません。

○話は特にしませんが、家でも「読む」のは習慣となってきたようです。

○とても楽しいようです。シェイクスピアが始まり、日本語で読んでいたり、舞台を見たりした作品が多いので、とても興味を持っています。

○楽しい！

○まだまだ力のない自分に対して、個々に対応してくださり、とても分かりやすく、助かっているとのこと。

○まだ簡単な薄い本ですが、何冊も読めるので楽しいと話しています。学校では1学期に1～2冊をじっくり読む授業のため、物足りなかったのですが、塾で多くの本に触れられるのは良い刺激のようです。先生がどの本の内容も把握しているのに感心しました。

○まだ始まったばかりですが、いろいろな本を紹介していただき、少しずつ速く読めるようになることを実感しているようです。また、楽しく受講しています。

○とても楽しいと申しております。

○最近楽しいと言っている。

○もう少しマンガ系のものを読んでみたいと話していました。授業は楽しいです。

○もう少し難しいのが読みたい。

○授業は楽しく受けている。低いレベルながらも、少しずつ語数は増えているとのこと。

○多読クラスに行けて良かったと話しています。

○文章で分からないところもしっかり確認できる。

○分からないところを気軽に質問できるところが良いと申しております。

○いろいろな本を読むことができ興味深く、面白いと言っております。

○先生が元に戻ったようですが、自分に渡される本が今までより簡単な本になり、内容のレベルが下がったため、中身が面白くなかったと聞いています。ただもともと家であまり読んでいる姿を見ないので、あまり本人のレベルが上がっていないのかもしれませんが、今 13 万語ということですが、進捗が周りと比べてどうかも見えないので、少し気にしています。

■個別の状況は、クラス懇談会時にお知らせします。

○最近少しずつ長い本が読めるようになり、楽しいそうです。

○とにかく楽しいそうです。

○本当に英語が聞けて、話せるようになるのだろうか？と言っております。

■はい。「継続は力」です。

○楽しく進められる。

○本は少し簡単ようですが、少しずつ難しくなっていくようですので、もう少し読み応えのある本になるのが楽しみなようです。

○反抗期の子供は無口で殆ど話をしていません。

○英語を読むのに慣れてきたようです。

○友達ができて楽しいと言っています。成績が上がっていると話しています。

○本を読むこと自体は興味をもって取り組めるようですが、内容を理解するのに苦勞することがあるようです。

○読書好きなので、楽しんで受講している。

○親しみやすく、分かりやすい。

○本人は、楽しいと言っています。シャドーイングをたくさんやりたいそうです。

○塾から家に帰ると、「面白い、いい、楽しい」のどれかを毎回言っています。言葉は短いですが、表情からも本当にそう感じているのが分かります。

○以前通っていた塾の授業より面白くて楽しい、と言っていました。

○春期講習からの受講もあり、選んでいただく本は読みやすく、更に無理のない量なので、苦もなく積極的に取り組めるようです。

○力量に応じて、word 数の多い本を貸し出してくれるのが嬉しいようです。もっとたくさん借りてきたい(通常3冊程度)と言っています。

○いろいろな本が読めて楽しいそうです。ただ宿題が少ないのでもう少しだしてほしいと話しております。

■担当の先生にお申し出ください。しっかり読んでいることを確認できれば、冊数は増やしていきます。

○本を読むことで楽しく過ごせる。興味のわく本を勧めてもらえている。他の講義についても無理なく勉強になっている。

○楽しく学習できている。

○レベルに合わせて本が読めることはいいと話しています。

○シェイクスピアの本を読みだし、少し難しいけれど、とても楽しいそうです。

○まあ楽しい。

○復習もあるようなので、学校と違う側面からありがたいです。

○基本気に入っている。が、先生は2人は入ってほしい。そうでないと待ち時間が長くなり不満。人数も増えたので、配られる本を待っている時間が長くなり不満。改善をお願いします。

■配本方式を改善して、待ち時間が無くなるように変更したと聞いています。

○個人読みの読書が面白いそうです。

○残念ながら、何も話してくれません。

○始めたばかりなので自分に合っているかまだ分からない。

■1学期終了後くらいに、また、感想を聞いてください。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊500語-1000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊2000語を超す本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに薦めています。1冊500語-1000語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊200-500語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○いろいろな本が読めて楽しいと話しています。

○リスニングが一番得意になったと話しています。

○家ではほとんど授業の話をしないので分かりませんが、嫌がる様子もなく通っているので、それなりに楽しく受講していると思っています。

○楽しいと言っています。また宿題も忘れず実践していると思います。

○多読のおかげで英作文がスラスラ書けるようになったそうです。

○英語に対する苦手意識が強く、始めは原書を読むことに抵抗があったのですが、想像していたよりも理解できることが嬉しくて、多読は楽しいと言っています。借りてくる原書も積極的に家で読んでいます。

○海外の本をたくさん読めるところが良い。楽しんでいます。

○1. スピーキングをずっとしている。2. 楽しいので受講を続けてみたい。

- 本の内容を理解できるようで、面白いと話しています。
- 楽しい。あまり難しくない。
- 楽しいと言っています。
- 英語が分からなくなっていて、とても苦手意識の強かった息子が、楽しいと話しています。
- 先生が面白い本を選んでくれるから良かった。
- 変わらず楽しく受講しているようですが、文法や語彙力がなかなか定着してないせいか、このまま通っていて大丈夫なのかと不安を持っているようです。
- 読める本が増えて嬉しい。
- 色々な本を読めるのが楽しいそうです。
- 幼稚園から大学までの内部進学为学校ですので、どうしても勉強にしがみついてまで取り組むことはないのですが、3時間これまで一度も嫌がらず、楽しい様子です。
- 先生が変わり(曜日も変えたので)、先生の雰囲気の違いに戸惑っていました。
- 先生が変わり、これまでとの雰囲気の違いに戸惑っていました。
- つまらない。
■それは、残念です。担当講師から、お子様に声をかけたいと思います。
- 特に話してくれませんが、嫌がらずに行っています。
- 楽しく参加しているそうです。英文に抵抗が少なくなっている。
- これまで英語の本を読む機会があまりなかったもので、新鮮で楽しいようです。
- 面白いと言っています。
- 3ヵ月後の留学に向け、少しでも多く英語に触れておくために、宿題を増やしていただいたこと。
- 楽しいとのこと。一斉読みが特に面白いそうです。
- 多くは語りませんが、先生が親切で楽しいと話しています。
- 自分のペースで進められ(分からない部分は教えてもらえ)、いいと思う、とのことでした。
- とても楽しい！入塾して良かった！

○楽しいと申しております。書店にて原書のコーナーで立ち止まるようになりました。

○授業は楽しい。文法についての指導が少ないので、もう少しやってほしいと話しています。

■文法は、外国人パートで自然に身につくような指導をしています。ご心配であれば、基本英作文のプリントの復習をお願いします。

○英語がとても身近な存在となった。英語の勉強が楽しくなった。嫌いな英語が好きになってきた。

○読む本が、「ロミオとジュリエット」や「ハムレット」になり、本に興味がないので少しつまらなくなったと言っていました。自宅での読書は楽しく読んでおります。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○学校の授業では多読することがあまりないようで、たくさんの本に触れられることを楽しんでいます。

○「とにかく楽しい」と英語に対して前向きなことしか言わず、先日は「字幕なし・吹き替えなしの英語で話す映画を観たい」と言ってきました。

○先生が読み方の癖などをよく理解してくださっている。嫌がらずに楽しく通っているようです。

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話されていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3Eクラスの外国人 Part では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気で、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5 分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習をしています。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writingということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短い Video を観てディスカッションをしたりしています。2 学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設けるよう計画しています。

○とくに話ませんが、絵が誉められたといって嬉しそうにしていました。

○楽しく取り組めている。英語を話すのに躊躇せず言葉が出て、ためになっている。

○皆でグループワークしたりゲームしたりするのが楽しい。

○授業中、笑いが起きたりして楽しい。

○楽しい。ミニゲームや話しの創作。

○中2のころの方が楽しかった。去年の先生の方が良かった。

○外国人パートでは、全部英語で話しているわけではなく、ところどころ日本語が出てしまうけれども、英語で話そうと意識することで、練習になっていると申しております。

○Ross 先生はとても面白いそうです。

○クラスの友人たちと、仲良く外国人パートの時間を過ごしている様子です。

○特になし。

○楽しく会話の練習ができて良いと話しています。

○面白いと申しております。

○楽しく授業を受けているようですが、中2の冬期(2月くらい)の頃、All English だけれど、グループワークで生徒の一人が日本語を話すと周りもそれにつられて日本語が出てしまっているようなことを話していました。

■All English を標準にしていますので、そのようなことが無いよう、十分に注意したいと思います。

○実際にネイティブの発音を聞くことができ、大変勉強になっているようです。

○こちらも楽しんでいます。普段あまりしゃべらず、引っ込み思案ですが、発言できているようです。

○クラスメイトと英語でストーリーを創るのが楽しい。先生との会話も楽しい。

○普通に楽しい。

○先生と話しやすく、話題も面白いとのこと。

○生のリアルな英語に触れる貴重な機会ととらえているようだ。

○どの先生も面白い。自分の言いたいことが答えられるようになってきた。

○先生が優しいということもあるが、生徒一人ひとりが(今のクラスでは)消極的で会話が活発にならない。あまりスピーキングの練習にならないとのこと。

■担当の先生に伝え、もう少し、みんなの発言を促すよう、さらに工夫してもらえようお願いします。

○会話の練習が沢山出来るのが良い。

○外国人の先生が、授業に関することを明るく愉快地に話してくれるのが面白い。

○楽しい。

○マーク先生が面白いらしいです。

○ゲームで勝ちたいので家で辞書を確認するようになり、読むことと異なる方法で英語が身についているように思えます。

○先生、クラスの雰囲気ともに良く、満足とのことですが、以前のクラスはオールイングリッシュでしたが、今のクラスは日本語を話している？お友達がいて最初驚いていました。

○母国のお話がとても興味深く、もっと聞かせてくださると嬉しいです。

○語彙力が増えると話しています。(このアンケートで初めて知りましたが……)学校ではネイティブの授業が中2までしか行われないということを知り、驚いています……。たった今聞いて何となく不安になりましたが、SEG で週1回しっかりと外国人パートで授業を受け、語彙を増やしてもらいたいと思います。

○とても楽しい。

○楽しく英会話ができていますので、授業に行くのが苦ではない。

○Mark 先生はとても優しく、クラスは賑やかで楽しいと申しております。

○とにかく楽しい。

○楽しいと話しております。

○厳しいのでそれが自分に合っている。

○今の先生はエンターテインメント性が少ないとのこと。

■担当の先生に伝え、もうすこし、エンターテインメントを高めるよう、より工夫するようお願いします。

○生徒のくだらない話にも乗ってくれる楽しさがある。

○先生はとてもまじめな方と聞いています。

○先生が面白く、楽しい授業。

○外国人の先生とのコミュニケーションがとても楽しい。

○特になし。

○大丈夫(とても良いとの意)。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3Dクラスの外国人Partでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多読」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writingということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法を導入し、生徒と先生で、そのクラスだけのOriginal Storyを作るという授業も取り入れています。

○英語で言いたいことを伝えるのは大変ですが、伝わった時に達成感があると言っています。喋れるようになるとはこういうことか、と感じる言っています。

○明るく元気な先生で、授業時間も短く感じるほど楽しいそうです。

○話すのは勇気がある、と話していました。ただ、最近は、外国人パートに最初の頃ほどの恐れはないようです。

○ホラーが苦手なので、使用するDVDにホラーはやめてほしい。

■担当の先生に伝えます。

○もっといろんなバリエーションで授業をしてほしい。

■担当の先生に伝えます。

○英語を発する機会が増えた。

○VIDEOが面白く、先生のノリもすごく楽しいようです。

○英語で笑いが取れるようになった！楽しい！と言っています。

○普段英語で会話する機会がないので勉強になる。

- 話す機会が多く、充実している。リラックスした雰囲気の中、自分を出すことができる。楽しい。
- 先生がチーム分けすることで生徒間の交流があり、楽しく授業に臨めている。
- いろいろと教えてくださり、お優しいと申し上げます。
- 「疲れる(難しいので)けど、楽しい」と言っています。
- 先生の話している内容が理解できる。アクティビティがとても楽しい。
- クラスが楽しいそうです。
- 英語でいろんなことを話せるので楽しい、分かりやすい、と。
- このような環境の経験がなく不安でしたが、活気があり楽しい。また、とても分かりやすいとのこと。
- どの先生も必ず生徒に発言させ、分からなくても、ヒントを出して考えさせ答えを導き出すところが良いそうです。娘は春期講習の David 先生の授業が楽しかったそうです。同じ先生でも、やる気のある生徒さんの授業では良かったのですが、あまりやる気のない生徒さんのクラスの時は、あてられてもだんまりになってしまう生徒さんなどがいて、先生も困っていることがあると言っていました。
■そういうことが授業で頻発する場合には、日本人スタッフが入って、注意を喚起させていただきます。
- 本当に英語のみの授業である点も良いようで、教え方も分かりやすいと感じているようです。
- 講師によって差があるが、楽しい。
- 分かりやすく、楽しいと申し上げます。
- 特になし。
- 外国人の先生が面白く、とても学ぶことが多いので、これからも授業が楽しみです。
- 「話すのがめんどくさい」といっています。まだ言いたいことが言えないからだと思います。
- 今のクラスは、みな活発に発言しているので、自分も声を出しやすい。
- 楽しく授業を受けさせてもらっているようです。
- 他のクラスの中で一番楽しいと話しています。いろいろなゲームをして楽しみながら学べるということです。
- ネイティブの先生のお話が面白らしく、楽しそうに話しております。
- にぎやかな時もあり、とても英語を楽しく感じるとのこと。英語に対するハードルを下げ、英語とはコミュニケーションをとるためのツールであった、つらく苦しい勉強の科目ではないと感じられて良いと思います。

- 「楽しい」と聞いています。先生が面白いそうです。
- 全員あてられるので、聞いていないと答えられないため、授業は聞いているようです。
- 楽しんでいるようです。
- 自由な感じが気に入っているそうです。
- 楽しく学んでいます。
- 面白い！そうです。
- 写真を見ながら話すのが楽しいようです。
- 友達や外国人の先生との会話が楽しいと話しています。
- あまり多くは話ませんが、少し難しく感じているようです。
- 英語を話す機会が増えて良かったと言っております。
- 親しみやすく、分かりやすい、と言っています。
- 本人は、会話をベルリッツの個別にしばらく通っているのですが、ベルリッツの講師の方と比べ、聞き取りやすく、分かりやすい英語を先生が話してくれる、と言っています。
- 多読パートと同様に、「面白い、いい、楽しい」と言っています。また「難しい単語を簡単に言ってくれる(たぶん言い換えのことだと思います)のがとてもいい」「日本人が普段使っている単語が、本当は外国の人にとってはよくない言葉だったりするのが分かっていい」と言っていました。
- 会話のスピードも内容も、とても分かりやすい。
- ユーモアにあふれ、工夫が凝らされた授業内容が、楽しいようです。外国人の先生のおっしゃることが理解できること自体が楽しいと申しています。
- 毎回楽しく参加しているようです。勉強しているという感覚がない分、自分に英語力が身についているかは不安なようです。
- 絵や楽しい内容で、苦痛なく英語に慣れてこられた。時間が長いと感じることが少ない。
- 分かりやすい。
- 生徒の発言が先生の想定と違う場合採用されず、先生の考えに沿ったストーリー作りがされるので、少しつまらないそうです。
- ケースバイケースです。本筋から脱線しそうな発言の場合には、採用されないことがあります。

- ネイティブの授業の方が楽しい。
- 初めての先生になりましたが、以前ほど不安感はないようです。
- 基本気に入っているが、冬期講習の時の先生の方が良かった。
- 外国人の英語が分かるようになってきたと言っています。
- 始めたばかりなので自分に合っているかまだ分からない。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3Cクラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。まだ、語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。また、普段の授業では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気の中で授業をするとともに、文法事項についても、適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法を導入し、生徒と先生で、奇妙で楽しい Story を作るという授業も取り入れています。

- 英会話の実践の場として役立つと話しています。
- 聞き取れるようになってきた、と話しています。
- みんなに発言のチャンスを与えていただき、自ずと発言することになっていいんじゃないかと言っています。
- 自由な雰囲気だと話しています。
- 会話が出てこないで、多読よりもかなり抵抗があったようですが、女の子同士でグループになると心強いのか、ゲームや会話を楽しんでいるようです。ニック先生も優しいので、通い始めの時より抵抗感はかなり薄れているようです。学校での英会話とは違い、細かい文法や単語が間違ってしまったてもいいんだという安心感から、話すことへの恐怖心が薄れて、少し自信がついたようです。
- オリジナルのゲームをしてくれて楽しい。
- とても明るい先生なので好感が持てる。
- 理解できているようです。
- 楽しい。
- 楽しいと言っています。
- とても楽しいそうです。

○ゲームが楽しい。

○少ない語彙力ではありながらも講師の方と会話し、コミュニケーションをとるのが楽しいと毎週会話の内容を話してくれます(担当講師にはシャイなので積極的ではあまりないと同っていますが、本人なりに頑張っているようです)。

■担当講師に伝えさせていただきます。

○楽しい授業でやる気が出る。

○とにかく楽しいの一言です。

○Ed 先生が毎回とても面白く、帰宅するとその話ばかり吹き出しながら笑っています(最近では春期でお世話になりました)。

○あまり話をしてくれない。

○毎回、楽しいと話しています。

○つまらない。

■どういうところをつまらなく感じるのか教えていただければ幸いです。担当の先生からも声をかけてみます。

○特に話してくれませんが、Listening についてはそれなりに自信がついたようです。

○理解できず困るということはないと。楽しいそうです。

○思っていたより会話できず苦労しているようですが、授業は楽しいそうです。

○中2から同じ先生に教えていただいているので、とても信頼しているようです。

○授業内で話されている言葉について理解できるようになった。授業内の自分の発言は、一文を正確に言うことはできないが、単語で通じるようになった。

○楽しいとのこと。

○Paul 先生は、1年以上のお付き合いで、聞きやすく、安心しているようです。

○楽しくコミュニケーションが取れていいと思う、とのこと。

○多読パート同様、楽しいと申しております。

○授業は楽しく、先生の声が大きくて聞き取りやすいそうです。

○英語の勉強が楽しいです。

○Paul 先生のジェスチャーや英語特有の言い回しがとても面白いみたいで、帰宅後に再現してくれます。とても楽しく受講しているようです。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

- 学校も多読多聴だから。
- ある程度、自分で文法などは勉強し終わっていて(現在英検2級)、基本文法などより、外国人の先生との会話や多読に向いていると思ったため。クラス分けがあって、向上心がキープできるため。
- 外国人の先生とのかかわりや、グループワークを通しての体験授業が本人の性格に合っていると思ったため。
- 長文読解に慣れてもらいたかったから。
- 勉強としてではなく、英語に親しんで学んでほしいと思ったので。留学する場合に、役立つと思ったから。
- 多くの英語に触れることが重要と考えるから。
- 本に触れることで、本来の語学力が身につくと考えたからです。
- 英語を「勉強」としてでなく、身につけられると思ったから。
- 英語を日本語に翻訳せず、英語のままで読み書きし、物事を考えたり理解したりすることができるようになってほしい、との思いです。
- 英語に触れる量を増やしたかったため。
- 生きた英語が身につくと思ったからです。また、上の子供がお世話になり、大学に行ってからとても役に立ったと話しているので、お世話になることにしました。
■御本人も楽しんで、たくさん読んでいます。
- 英語の本が読める。勉強というより、外国の方の日常の延長のようで、自信につながると思ったからです。
- 子供から「どんな英語の本を読んだらいいの？」という問いかけがあり、親では解決できなかったもので、英語の本をたくさん読ませてくれるところを探した結果、SEG にたどり着きました。
■しっかりしたお子さんですね。SEGを選んでいただきありがとうございます。
- 英語の実力をつけるのには多読が一番だと思うので。
- 英語を学ぶ楽しさを知ってほしかったからです。
- 長文を読む力をつけたいため。
- 英語が使えるようになるためには、ネイティブの英語を浴びるしかないという感覚はあったので、ORT などの良いテキストに触れるのもよいかと思いました。

○もともと古川先生の著書を拝読していたこと。そのスタイルに興味をもっていったところ、本人から通いたいとの申し出がありました(ただし本人は数学希望)。今は喜んで通っております。

■高校からは、ぜひ数学も受講してください。数学も楽しいですよ。

○さまざまな生きた英語にたくさん触れることができるから。

○文法などは学校の授業で学べるので、生きた英語に多く触れられる多読に惹かれたから。幼児が読むような本から始めて、日本語と同じように英語を言語として習得できるところ。本を読むことが好きなので、合っていると思った。

○通常の塾では英語力が伸びないと思ったから。併せて大学入試に役立つように選びました。

■多読が合っている方は、通常の塾よりはるかに英語力が伸び、大学入試にも成功しています。

○語学力向上のためには、読書が重要だと考えているため。また、楽しみながら英語に触れてほしいため。

○もともと本が好きなことと、本人が多読に興味を持ったため。

○子どもは小さい頃から本を読むのが本当に好きなので、多読なら英語を楽しみながら学んでいけると思い、選びました。

■読書好きには最高の学習法です。学校の先輩方も、多読を楽しんで大学に合格しています。

○一生使える英語を学んでほしいから。

○楽しく勉強ができれば良いだろうという考えで。

○本が好きでよく読んでいましたので、多読クラスが本人に合っていると思いましたので選びました。

○ハリー・ポッターを原書で読みたいこと、読書好きで外国の人や文化に興味がある息子にぴったりだと思いました。何度も本を読み返して感想を話しています。

○受験中心ではなく、将来生きた英語が身につく、実践力をつけてほしいから。

○言語として勉強するのは学校で十分なので、体感として学んでほしいと思っているから。

○英語を学ぶのは入試に受かるためだけではなく、ツールとして使いこなせてこそだと感じています。本を読んでいく中で、自然に自分のものにできるのが理想だと思ったからです。

■御本人もかなりの量を読まれているので、この1年以内にさらに、長くて厚い本が読めるようになると思います。

○楽しみながら英語を身につけてほしかったから。小さい子供に日本語の文法を教えたりせず、絵本を与えるのと同じ。

■ご理解ありがとうございます。やっと英語多読も英語学習法として市民権を得てきた感じです。

○暗記重視の英語ではなく、楽しみながら英語を学べる点。

○文章の中から「生きた英語」を学ぶことに共感し、元々読書好きな娘なので合っているのではと思い、通わせていただいております。

- 英語を日本語に訳さずに英語のまま理解してほしいと思い、多読を選びました。
- 自然に英語が身につくところが、子供の性格に合っていると感じたからです。
- 小さいころ、インターに通っていたので、英語は学ぶものではなく、ツールでした。中でも多読は、読書好きの本人に合っていると思いました。コツコツと努力するタイプではないので、やりたいことを通して身につくものを探しました。
- ありきたりのつまらない授業でなく、自主的に学んでほしかったから。
- 自然に語彙を増やす。
- 大学受験を見据えると、長文を早く読むことが必要だと感じたから。また、楽しみながら英語を学ぶことが大事だと感じたから。
- いろいろな本(物語、ストーリー)を読むことができるためです。
- 本が好きなので、初めて学ぶものの入り口としてハードルが低いかなと思ったから。
- 自然に長文に慣れて、英語に苦手意識を持たずに学習できると思った。
- 受験対策の英語ではなく、将来役に立つ本当の英語力を身につけさせたいから。
- 文法中心の塾を子供が嫌がったため。
- 本を丸々一冊読むことができ、読書好きの娘に合っていると感じたので。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

- 姉の影響。
- 受験科目として詰め込むのではなく、コミュニケーションツールとして、将来にもきちんと使えて役に立つ英語力を、楽しく身につけて欲しいと思ったため。
- 文法、単語暗記などに重点を置くのではなく、自然な形で英語の力を身につけることができると思ったから。また、洋書が抵抗なく読めれば世界が広がると思ったから。
- 英語の教材を題材として、英語で自分の考えを言葉にする(会話)時間があるから。
- 英語をより楽しく感じるのではないかと思った。宿題の量が学校生活に影響しないと思ったから。
- 外国人の先生から教えていただきたいと思いました。

○読書が好きで、オリンポスの神々やメイズ、ハリー・ポッターなど読んでいたため。外国語で読めたら楽しいのではないかと思ったため。

■いろいろな本を読まれていますね。SEG に、すべて原書がおいてありますので、高校2年生になったら、ぜひ、英語で楽しんでください。

○以前は他の英語塾に通っていましたが、こちらの講習に参加したところ、こちらの方が楽しいので移りたい、と本人が希望しました。

○子供の希望。

○長文を読むのが楽しく、苦でないというのを耳にしたので。

○高校受験がないので、楽しみながら読解力やコミュニケーション力を身につけてほしいため。

○同級生が楽しく通っており、中学生のうちは英語を楽しく学べる環境が必要だと思ったから。

○学校の授業の先取りや復習、テスト対策ではなく、長い目で見て英語の力をつけてほしいと思ったから。

○楽しく英語に親しんでもらいたかったから。

○同級生から授業が楽しいと聞き、本人が入塾を希望したため。

○英語の本を通じて、英語への苦手意識をなくし、自分の中の英語の世界を広げてほしいと思ったからです。

○本人の希望で、こちらに入会させてもらいました。

○確実に伸び、英語を好きになることを確信したため(期待も込めて)。

■本をしっかり、一定量以上読んでいただければ、確実に英語が好きになり、英語力も伸びます。

○長文に強くなってほしいと思う。本が読めたら楽しいと思って選んだのですが、本人は眠くなると言ひまして……。

○受験のテクニックでなく、英語に触れてほしかったので。日本語と同じようなステップで英語を身につけてほしかったので。

○本人が楽しくて続けたいと。英検2級で **Writing** が全くできなかったのが、親としてはそろそろ英語塾の方が良いのではと思っていますが……。

■SEGも英語塾なので、ご安心ください。高校では、外国人パートで **Writing** の時間がさらに増えていきます。

○会話力、読解力を身につけてもらいたい、また、将来英語を使いこなせる力が身につけてくれるといいなと思ったために、多読を選びました。

○今まで個人塾で英文法を中心に学習していました。それなりの効果はありましたが、留学を考えるにあたり、もっと生きた英語に触れさせたいと考えたためです。また、いくつかの塾を検討しましたが、楽しく学べるという評判を聞いたためです。

○文法も苦手意識があるので迷いましたが、説明会で昨今の入試では速読できる力が重要と知り、納得できたためです。

○たくさんの英語に触れてほしいと思ったため。受験がないため、より使える英語力をつけてほしいと思ったため。

○大学受験を見据えて多読に参加させたいと思いました。また、将来使える英語を身につけさせたいとの思いで多読の授業を選びました。

○プログラム内容。

○英文で書かれた本を読めるようにしたかったから。

○解説中心の受け身ではないのが良い。聞く、話す、が苦にならずできてほしい。多種の文章を読める(できたら書ける)ようになってほしいため。

○英語が苦手なため、楽しむところから導入していければという考えで入塾しました。

○息子が探してきて行かせていただいています。

■しっかりした息子さんですね。お子様の意思を尊重していただき、ありがとうございます。

○楽しみながら英語を身につけることができそうと考えたため。

○本人の希望により、SEG の多読を選びました。

○SEG の中にあった講座であるため。

○文法や単語をひたすら覚え、テストで点を取ることを目的にするような学び方をしてほしくなかったからです。英語を学ぶことで世界が広がる楽しさやワクワク感を通して、受験が終わっても学び続けていきたいと思えるような学習をしてほしかったからです。

○受験の英語だけでなく、実社会でも使える英語を身につけてほしいと思ったので。

○目先の点数のためだけでなく、3年、6年後を考えたときに、しっかりと英語が身につくと思ったので。

■ご理解ありがとうございます。

○大学受験のためではなく、この先、生きていくために必要な英語力を身につけさせたいと思ったからです。

○読書を好むところから、嫌悪感なく英語に取り組めると思い、選択いたしました。

○読み、話す、が自然と身につくカリキュラム。目の前のテスト対策ではなく、楽しく結果的に習得できる英語だから。

○学校の英語がとにかくつまらない、苦手だと言うのですが、語学の楽しさが分かる授業を受けてほしかったので。

○英語の多読は最も効果の高い英語学習法の一つなので。SEG は宿題が少ないのも塾選びのポイントになります。

- 読書が好きなので選びました。
- いろいろな経験を普通の塾と違いすることで、長い目で見て成長が期待できると思われたから。
- 本当の力が身につくそう。自分でも受けてみたい。
- なるべく多くの英文に触れてほしかったから。
- 本人が楽しく積極的に学べるのではないかと思ったから。
- 両親とも大人になってから英語を習得することを必須とされたため(外資勤務です)、受験英語ではなく、使える英語の習得を子供にはしてほしいと望んだため。
- 英語は高校を卒業してからが本当に必要となってくるので、その土台を作る中高時代に、受験英語に特化するのではなく、貴塾のような中高のその後を考えた英語のカリキュラムを受けることが最適だと考えるからです。
- 文法は学校の授業で身につけてほしい。多読をすることによって、より英語に慣れ、会話にもつながると思ったから。
- 多くの良書を読ませたいことと、ネイティブの先生方の発音に、日本語母語者として感じる違和感を少なくしたいため。
- 英語の勉強法として多読の評判が良く、興味があったから。
- 通っている友人の話。体験した本人の希望。現在も行きたくないと言ったことがない。数学も通いたいと本人の希望。周りにも影響を受け、学習内容が充実してきているように思う。
- 体験をして子供が楽しかったとの感想を持ったことと、英語は長文を読みこなすことが受験の得点で差がつくと思ったため。
- 英語のアウトプットもでき、英会話も上達しやすいため。
- 英語を教科としてではなく、コミュニケーションのツールとして好きになってほしかったから。また、将来留学する機会を持てたらと考えているため、長文を苦に思わず読めるようになってほしかったため。
- 語学は感覚が大事だと思うので。
- 読書が好きだから。
- 4, 5歳の時に英国にいて現地の学校に通った。その時の授業が多読に似ているので。自分だったら授業方式が良いが、娘は英国でのやり方の方が分かりやすいのかと考えたから。
- 英語の長文を楽しく読めるようになると良いと思ったからです。
- 本人の希望です。

○大学入試共通テストに備えるため。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○学校の授業とは違った方角から英語力を身につけることができそうだと考えたからです。

○将来役に立つ英語を学べると知人から聞いていたため。

○とにかく生きた英語に触れ、Communication Skill を身につけることが最も大事と感じているため。また、大学受験においても、長文を読むことが求められているため。

○中高一貫校に通っているため、まだ塾に行かなくてもいいんじゃないかと考えていましたが、友人から英語は貴塾がいいと聞かされたもの。また、大学受験改革を意識すると、特に英語は多読が大きくプラスになると感じたから。

○半年後にカナダに研修旅行に行くにあたって、極度の英語の苦手意識を改善し、無理なく楽しみながら、受験英語に必ずしもこだわらない実践的な英語を身につけてほしいという思いで決めました。

○受験のためだけの英語力でなく、実用的な英語力を身につけてほしかったから。

○新しい入試に対応できるように、読み書きはもちろん、話す、聴くことにも力を置きたかったからです。
また、受験にとどまらず、大学生活、社会人になっても使える英語を身につけさせたいため。

○長文読解を苦手に行っていることと、役に立つ英語を身につけてもらいたいという気持ちからです。

○地道にコツコツ積み上げる勉強が苦手で、中1の段階から英語に苦手意識を持ってしまったため。

○多読は英語の基礎力を強化するから。

○本人の強い希望で決めました。お友達が通っていて話を聞いていたようです。

○将来、外国人と楽しく会話したり、英語の文章を読めるようになってほしいと思ったので。本人が友人と同じ塾に行きたがったため。

○正直、現状の英語の成績を上げてほしいという気持ちで焦りますが、英語で自然と理解できるようになることは、この先の進路で必ず力となると思い、通わせています。

○英語を現地の子供たちと同じ感覚で学べるのは、後々の英語力に役立つのではないかと思ったから。

○英語に楽しく触れてほしいから。

○中1になって直ぐに、英語に強い苦手意識を持ったため、息子の好きな本を通じてなら英語に触れる事に抵抗がないのではと考えたから。

- 姉が SEG にお世話になり、楽しみながら英語力をつけることができたため。
- 学校の授業、大学受験と、英語にはたくさんの時間を費やしてまいりましたが、実用的には無意味だったからです。
- 英語が苦手(嫌い)な教科のため、通常の英語塾ではさらに嫌いになってしまうと考えて。
- 言葉をコミュニケーションするツールとして学ぶには、たくさんのストーリーと一緒に言葉を学び取ることが、その言葉が好きになる第一だと思うから。
- 長期的な学力がつくことを期待して。
- 生きた英語を身につけるため。
- 日本語の読書は楽しむ方なので、向いているかと期待した。
- 周囲の友人が多く通っているため。
- 古川先生の説明をお聞きして、これから必要な力をつけるには多読が良いと思ったからです。
- 実用的な英語力を身につけさせたいと思ったから。
- 英語を楽しく学んでほしいことと、和訳の巧拙よりも英語を英語として捉えてほしいと考えているため。
- 大学入試の長文読解に慣れるには、多読が一番良いと思ったから。
- もともと本や海外の映画、小説が好きなため。受験英語だけでなく、その後も役立つ英語力が身につくと思ったため。
- 娘が通いたがったから。また、私の高校時代の友人(開成)が、SEG に通っていて、とても楽しそうだったうえに、東大と医科歯科に入ったため、信頼できると思っていたため。
- 文法は学校の授業で十分なのは、と思ったため。また、学校の多読だと、どうしても自分に甘く(?)本を選んでしまうのでは、と考えたため。本人が外国人の先生がいる塾に行きたいと言ったため。
- 多くの学校の「多読指導」は、「読書の楽しみを伝える」指導でなく、「英語習得のために読みなさい」というだけで、また、自分で本を選ぶシステムなので、どうしても、やさしい本だけを選ぶことになりますね。それは、どの学校でも同じです。
- 長文を速く読んで理解できるようになってほしいのと、友人から授業が楽しいと聞いたので。
- 英語の楽しみを感じてほしかったから。
- 英語を好きになってほしかったから。

◇多読多聴R クラスのアンケートから

○学校や独学ではなかなかチャンスがなく、貴重な時間になると考えたため、選択いたしました。

○文法中心の勉強より、使われている単語を使われている形で学んでほしかった。

○平岡と同じような方法と聞いたことがあったことや、娘が読書が好きだったため、選択しました。

■平岡さんは、良い英語塾だとは思いますが、平岡塾は、「文法中心」、「和訳中心」ですので、やり方はかなり違います。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください。

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○学校も多読多聴なので、大学受験に向けて、どのような準備をしたら良いか知りたいです。国立理系志望です。

■国立理系で、長文が読め、自由英作文もそれなりに書けるのであれば、大学受験対策としての、「精読・和訳・英訳」は、高3から始めれば十分です。

○大学受験前になったら、文法やテクニックのような受験指導を受けるチャンスはあるのでしょうか。

■高3の受験多読は、そのような授業となっています。早めに受験指導を受けたい方のために、高2から受験対策をするコースもあります。

○これからもよろしくお願いいたします。

○文法は中学生のうちは自学でも可能かと思うので、お薦めの問題集などを教えてほしいです。

■「Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル」(アルク 978-4757412224)

「大岩のいちばんはじめの英文法【超基礎文法編】」(ナガセ 978-4890855896)

などが定評があるようです。より、自然な説明を求めるのであれば、

「マーフィーのケンブリッジ英文法(初級編)」(Cambridge University Press 978-4889967654)ですね。

気楽に済ませようということであれば、

「くもんの中学英文法—中学1～3年 基礎から受験まで (スーパーステップ)」(くもん出版 978-4774300009)

などもお薦めです。本屋で手にとって、選んでみてください。

○親としてはそろそろアカデミックな英語本にも興味を持ってほしいところです。うまく導いていただけますよう、よろしくご指導お願いいたします。

○特にございません。いつもありがとうございます。

○単語の習得は、各自の努力と学習に頼っていると思いますが、何らかの形で習熟度 check なり、ミニテストのようなものがあると良いと思います。授業内でミニテストがあるようですが、どの程度本人の身になっているのか親から見えにくいところもあります。

○まだまだ文法など、しつちやかめつちやかなところはありますが、確実に英語力は上がっていると思います。これからもご指導よろしくお願いいたします。

○今のところ、受験対策というより、楽しいから通っています。子供が大学受験に役立つと納得できればよりやる気になり、より長く続けられるのかもしれない。

○今後とも本人のモチベーションアップにご助言いただけたらありがたいです。いつもありがとうございます。

○大学受験に向けて、カリキュラムがどのように変化するのか。

○大学受験に向けては、4技能が強化出来ると良いなと思います。

○多読とは別の話ですが、文法が苦手なので、文法コースも作っていただけるとありがたいと思います。

■高2からは、受験に先立って、文法も教えるコースがあります。

○多読で身についた英語を、スピーキング力に生かすためにはどうすれば良いか。現状として発信力があまりないことが気になります。

○いずれ海外の大学や大学院で学びたいと希望しているため、UWC (United World Colleges) への入学も考えております。SEG 卒業生で、UWC の国内選抜を受験された方の有無や経験談など、ご存じでしたら教えていただければ幸いです。

○もう少し宿題がほしいです(強制力のある)。

○大学受験ではないですが、英検の英作文の添削は、正規の授業の先生にお願いできたりしないのでしょうか？

○近年、受験方式が多様化しているので不安です。

○現在やっただいていいる英作文(毎週5題ほどの)は、ちょうどよい量で、とても役立っています！ずっと続けていただきたいです。

○英作文が苦手なので強化をお願いします。

○英作文での抽象レベルが上がってくると良いと思います。

○今のところございません。

○特にありません。

○高校受験を検討しております。今後、SEG の英語多読の授業、学習を、どのように両立、活用していけばよいか、ご教授いただければ幸いです。

■高校受験で出る長文をしっかり理解するには、Oxford Bookworms Stage 1 が 100%理解できれば十分です。ですので、すでに、このレベルがしっかり読めるのであれば、多読は続け、あとは、受験用の問題集をやるだけで十分です。

○今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○引っ込み思案で言葉少ないタイプの生徒にも、会話を引き出すような働きかけをしていただくようご配慮いただくと助かります。

○海外大学への進学や、日本の大学入試改革を踏まえ、これに対応できるようなカリキュラムを組んでほしい。

○もう少し文法についての授業が充実していると良いと思う。

■文法については、原則として、外国人パートの授業で、「使いながら習得する」ことを目指しています。また、日本人の授業の「基本英作文」は、基礎文法の復習を目的としてやっています。外国人パートの宿題プリントでの復習、「基本英作文」で間違えた問題の例文の復習などをやっていただければ、文法もしっかり定着していきます。

○クラスの雰囲気も良いらしく、毎回「楽しかった」と帰ってきます。持って帰る絵本も親に見せてくれ、家族で楽しんでいます。今後ともよろしくお願いいたします。

○英語力は着実に身につけてきている実感はあるが、受験英語に適用するのか少し心配はしています。高校に入ってこのままSEGを続けるか、他教科も含め、受験専門の予備校へ移るか思案中です。

■多読や会話は受験にも役に立ち、多くの生徒が、多読を続けながら大学にも合格しています。ただ、読書が好きでない生徒さんには、必ずしも楽しくはないと思いますので、多読の量をこなせないと思われる場合には、遠慮なく他塾に変更してください。

○テストの結果がいつもよくなくて、大丈夫かと心配になります。テストが悪いと、モチベーションも上らず→眠い→テストできない→テストが悪い、の悪循環に陥っています。どうしたらよいのか、悩むところです。

■①量は多くなくてもしっかり読む、②基本英作文の復習をしっかり行う、③外国人パートの宿題をきちんとやる、この3つが大事です。この3つをやって伸びないことはありません。万一、それでも伸びない場合は、担当講師に相談ください。

○のんびりと中3まで来ましたが、SEGは大学受験塾でした……。もう少し先を見通せるよう、親子ともども考えていきます。

○入試改革後、どのようになるのか分からず、その点が不安です。

○学校から大学受験に関する情報があまりないので、新システムでどのような準備(と心づもり)が必要か、知りたいです。また、今のSEGの授業やテストとどのようにつながるのかも知りたいです。

■大学受験に「4技能試験」導入というのは事実上、棚上げになっています。2020年度から数年間は、大学側も直前まで情報を公開せず(できず)しばらく混乱する可能性が高いです。新システムで英語の試験が急変することは無いので、一喜一憂せず、ごく、普通に高2の終わりまでは勉強していれば、高2までに、英検2級位は確実にとれるので、情報が明らかになった時点で対策をとれば十分です。

○文法が苦手なので、お勧めの書籍があれば教えてほしい。できれば子供に伝えてほしい。

■「Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル」(アルク 978-4757412224)

「大岩のいちばんはじめの英文法【超基礎文法編】」(ナガセ 978-4890855896)

などが定評があるようです。より、自然な説明を求めるのであれば、

「マーフィーのケンブリッジ英文法(初級編)」(Cambridge University Press 978-4889967654)ですね。

気楽に済ませようということであれば、

「くもんの中学英文法—中学1～3年 基礎から受験まで (スーパーステップ)」(くもん出版 978-4774300009)

などもお勧めです。本屋で手にとって、選んでみてください。

○英検3級のスピーキングで不合格になりました。発音やアクセントのご指導を個人的により厳しめをお願いいたします。

■英検3級で、発音やアクセントで落ちることはまず無いと思います。SEGの授業内で、生徒が言ったことを、先生が正しく言い直すことはありますが、間違いを個別に指摘することは、(授業の効率および雰囲気が悪くなるので)いたしません、ご了解をお願いします。

○これから大学受験に向けてとても大切だと思いますので、よろしくお願いいたします。

○話す、という発信することも今後さらに教えていただけるとありがたいと思います。自分の意見を自信をもって英語で書き、かつそれを自分で伝えられたらと思います。SEG の多読に通い、とても良かったと親子ともども感じております。これからも多読を信じて頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○学校の授業の進み方が遅いので、文法のレベル向上をどうすべきか考えています。以前 SEG でご紹介いただいた公文の本も買ったのですが、全く手つかずなので、本人のやる気次第のところはありますが。

○高校での留学、海外の大学への進学も視野に入れているので、そのために必要な英語力を伸ばせればと思っています。

○これまでどおり、一個人としても指導、見守りをお願いします。

○リスニングは驚くほどよくできるようになりましたが、語彙はあまり増えず、書かせると間違いがものすごいことになります。このままでいいのか心配です。

■書かせると間違いが多い中学生は、残念ながら多いです。高校になると、徐々に意識が変わって間違いが減ってきます。

○各種検定の対策は他に特に必要なのか。

○英検対策講座についてもお聞かせください。

○種々検定の受験機会とサポートをお願いしたいです。

■英検対策講座も時々、開講はしていますが、資格試験は、英検にしろ、TOEIC、TOEFL にしろ、基本、対策講座なしに、実力で合格されるのが良いかと思います。

○大学受験に焦点を当てた授業以外にも、要約力や速読力を磨くことができるような授業も存続させてください。他の予備校で行われていない授業も、存続させてください。

○自宅学習について、より細かなアドバイスなど、個人的なお声がけで無理のない先取りができるかなとも思っています。今後ご指導よろしくお願いいたします。

○文法の学習力が受験では不可避だが、その対応はできているか。

○文法に関する演習、単語を増やす訓練のような課題が組み込まれると良い。

■文法は、英作文で正しく英文が書ける程度で、十分だと SEG では考えています。語彙を増やす訓練のようなことは、高2・高3では行いますが、受験直前までは、多読で語彙を自然に増やすことの方が重要だと私達は考えています。文法に関する課題は、現在でも、「基本英作文」の形で行っています。それ以上のことは、時間の都合もあり、高1までのクラスでは、行う予定はありません。ほぼ、すべての高校で、文法の授業は行っているかと思いますので、学校の授業を活用されるとよいのではないかと思います。

○もう少し受験についての情報をお願いしたい。年間カリキュラムを公開してほしい。

○年間カリキュラムを教えてほしい。

■SEG の年間カリキュラムは、<http://seg.co.jp/tadoku/2019/chu3-tadoku.htm> で公開しています。

■受験についての情報は、現在分かっている情報を随時、保護者会時に連絡させていただいています。

○何年生まで多読でいくべきか分からない(親として)。子供に聞いたが子供も不明のよう。

■高3まで多読でいき、大学に無事合格される方は多数います。もちろん、それが信じられない方は、高校進学時に別の塾に進まれても構わないと思います。

○高校レベルよりも進んだ英語の長文を読む力がついてくれるようにと思っています。

○今後、我が子のレベルで、どのような努力をすれば受験に間に合うかを知りたいです。本人の自覚がなく、大変心配です。

■英語と数学をそれなりにやっていれば、高2になってから本気をだせば、十分に間に合います。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○親はできれば医系に進学してほしいのですが、本人は自分には無理、と思っているようです。親の仕事柄興味はあるようで、何とかtry してみしてほしいのですが。

○英語圏の海外校のように、プレゼンテーションの機会(その方式・ポイントを教えていただく機会)があると、より実用的、かつ試験にも対応できる英語力が身につくのかな、と思っていますが、年次が上がるとそういう機会も出てくるのでしょうか。

■みんなの前で発表する機会がありますが、Power Point を使ったプレゼンテーションなどは行っていません。

○英検(G テック、ケンブリッジ英会話、TEAP etc.)に対応できる授業を希望いたします。

■普通に多読をして、外国人の先生と会話していれば、特に試験勉強をしなくても、ある程度の高得点をとることが可能で、実際、特別な対策なしに、英検準1級、1級をとっている多読生はたくさんいます。

○ただ通っているだけで、まったく英語への取り組みが見られないので、英語の成績は一向に上向きません。どうしたらよいか悩んでいます。

■本人が取り組まないと難しいです。好きになってくれるとそこから伸びていきます。

○単語を覚えたり、文法を学ぶといった地道な勉強をしない。

○医学科の受験を予定しています。こちらは内容的に対応してくださるのでしょうか。

■高校部では、希望すれば、医科系の本などもリクエストに応じて貸し出します。

○単語を覚えるのが苦の様子。何か良い手立てはないかと困っております。文法は、前回先生より、公文の問題集を紹介されまして、購入予定です。このように、子供に直接案内してくださると、やる気が出るようです。ありがとうございました。

○現時点ではあまり英語の成績UP につながっていないようです。本人のやる気を促すようお願いします。

○英作文等のペーパーの宿題をもっと出してほしいです。

■量を増やす予定はありません。現在やっているものの復習が大事です。

○進捗が遅いように思っているので、不安に思っています。

○授業中騒ぐ生徒への注意、親への指導、数学の授業しかり。授業以外の指導を繰り返し、確認を密に行ってほしい。

■そのような場合には、事務スタッフが授業に立ち入ったり、生徒さんや、生徒さんの保護者の方に指導しています。

○多読クラスでは、どんどん宿題をお願いします。複数借りてきた場合の読む日数(今は1～2日で全部読み終えています、何日かに分けた方がいいなどあれば)など、指導ください。英作文や単語(書き)が苦手なので、どこかでH.W. やクラスで対応いただけたらと思います。

■多読クラスの宿題の量を増やすことは可能ですが、量を増やすより、複数回読んで、理解度高く理解することの方が重要です。英作文も、授業中にやった課題の復習が大事です。

○何をどのように勉強すべきなのか、勉強方法を教えていただきたいです。

■担当の先生に、お子様から直接依頼してください。授業の前後に話させていただきます。

◇多読多聴Rクラスのアンケートから

○多読クラスのみで大学受験英語に足りるのか、改めて伺いしたいです。

■高3まで多読でいき、大学に無事合格される方は多数います。

CEFR について

外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出展) ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20 年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFR の「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より